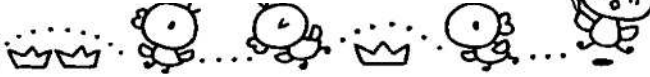


令和6年度



ぷくちょこだより

教育評価アンケート結果の報告



令和7年2月6日
芦屋市立宮川幼稚園
園長 星川 明美

皆様から回答いただきました「教育評価アンケート」について結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

全体の結果としては2項目を除き、AとBの回答が100%という高い評価をいただきました。

4・5歳児別に分析いたしますと⑩の参観や行事を通しての園での取組が5歳児クラスでは100%よくわかるに對しまして4歳児ではわかりにくいと回答された方がいらっしゃいます。⑪の日々の保育の取組と合わせて参観や行事の観点を細やかにお伝えできるよう掲示物やブログ、登降園時にコミュニケーションをとれるよう職員一同で努めてまいります。

ご回答の中でB評価をいただいた項目や改善すべき点、いただいたご意見につきましては、職員で共有し、ご家庭と連携してよりよい保育をめざしてまいります。

以下に、各項目ごとに結果と考察をお知らせします。回答率は100%です。

I 日々の保育について ※表の上段の数字は回答人数、下段の数字は割合を示しています。

A よくあてまはる B あてはまる Cあまりあてはまらない D 全くあてはまらない

	A	B	C	D
① お子さんは幼稚園に喜んで通っていますか。	20 77%	6 23%	0 0%	0 0%
② お子さんは行事や遊びを通して成長していますか。	23 89%	3 11%	0 0%	0 0%
③ お子さんは挨拶や片付けなど基本的な生活習慣を身につけていますか。	16 66%	10 34%	0 3%	0 0%
④ お子さんは友達とのかかわりを深めていますか。	16 62%	10 38%	0 0%	0 0%
⑤ お子さんは自分から進んで行動する態度を身に付けていますか。	16 62%	9 34%	1 3%	0 0%
⑥ お子さんは様々な表現活動を楽しんでいますか。	20 77%	6 23%	0 0%	0 0%
⑦ お子さんは絵本に親しんでいますか。	18 70%	8 30%	0 0%	0 0%

【考察】

・おおむねよい評価をいただきました。⑤自ら進んで行動するということでは、保護者の方の認

識ではまだ十分ではないとご判断いただいています。2年間の保育の中で、「主体的に生活する」心地よさを育てていきたいと考えております。

- ・自由記述欄に「季節の行事や自然体験、地域の方とのかかわり等、様々な経験ができています」「自ら調べたり、深く学ぼうとしたりする力が2年間で育った」とのご意見をいただきました。今年度は「科学する心」を育てるというテーマのもと、ソニー教育財団より優秀園に選定されました。総評の中に「家庭・地域の連携の大きさ」が記されていきました。子ども達の成長や学びを共に支えていることが大きく評価されています。今後も人とのつながりを実感しながら心で学んでいく保育を展開してまいります。
- ・「先生たちが子どもの個性を大事に育てている」「一人一人と丁寧に向き合ってくれている」「少人数ならではのよさを感じる」というご意見も多数いただきました。子ども一人ひとりの思いや気づきを大切にしながら、日々保育を進めるように努めています。

Ⅱ 望ましい環境づくりについて

	A	B	C	D
⑧ 幼稚園は子どもたちが心地よく過ごせる環境ですか。	23 89%	3 11%	0 0%	0 0%
⑨ 幼稚園は子どもたちの豊かな感性や気づきを育む環境ですか。	24 93%	2 7%	0 0%	0 0%

【考察】

- ・ご意見記述欄に園内で様々な生き物や四季に触れられる環境がとても素晴らしく、そこから子ども達は多くのことを学びが得られているとありました。今後も実体験を大切にできる環境を構成していきたいと職員一同考えております。

Ⅲ 家庭や地域とのつながりについて

	A	B	C	D
⑩ 行事等の参観を通して子どもの様子や幼稚園の取組が伝わってきますか。	25 97%	0 0%	1 3%	0 0%
⑪ 園だより、クラスだより、担任の話で子どもたちの様子が伝わってきますか。	19 73%	6 17%	1 3%	0 0%
⑫ 保育参観の時期や内容は適切ですか。	20 77%	6 13%	0 0%	0 0%
⑬ 幼稚園は家庭との連携を進めていますか。	22 85%	4 15%	0 0%	0 0%
⑭ 幼稚園は地域の人とのかかわりを進めていますか。	22 85%	4 15%	0 0%	0 0%

【考察】

- ⑩・⑪に関しまして「預かり保育」を利用するとクラスや行事についてのお知らせがわかりにくいとのこと指摘がありました。預かり保育専用のホワイトボードに漏れがないように書いていきます。
- ブログをこまめに更新していることで園生活がわかり、家族で楽しみにしているというご意見がありました。園と家庭をつなぐ役割が果たせるよう今後も園の取組を発信してまいります。
- 地域とのかかわりや食育の大切さを感じてくださっている記述がありました。地域の中で育っていることを実感できるように今後も取組んでまいります。また、食育に関しましても自分で育て、収穫する喜びを感じる経験を今後も重ねてまいります。

IV 健康な体づくりについて

	A	B	C	D
⑮ お子さんは自分から進んで体を動かして遊んでいますか。	19 74%	7 16%	0 0%	0 0%
⑯ お子さんは以前より体力や運動機能が向上しましたか。	21 81%	5 19%	0 0%	0 0%

【考察】

- 思わず体が動きだすような環境を構成してまいりました。他施設の方が来られ、交流したときには「クスノキおじさん上り」が大人気です。また、乗り物は一見「楽しく遊んでいる」ように見えますが体を巧みに使っています。みやがわ遊園地や保護者の方が主催してくださった忍者の修行ではワクワク！しながら楽しんでいましたね。「やってみたいな」と思える遊びを今後も考えていきます。
- 竹馬やコマ、けん玉においては子ども達の意識の中に「挑戦」があります。昨日の自分よりも今日の自分！頑張る自分が好き！と思える言葉がけを心がけています。自由記述欄にも「自己肯定感を育む言葉がけに感謝」とありました。子ども達の意欲を大切に育てていきます。